



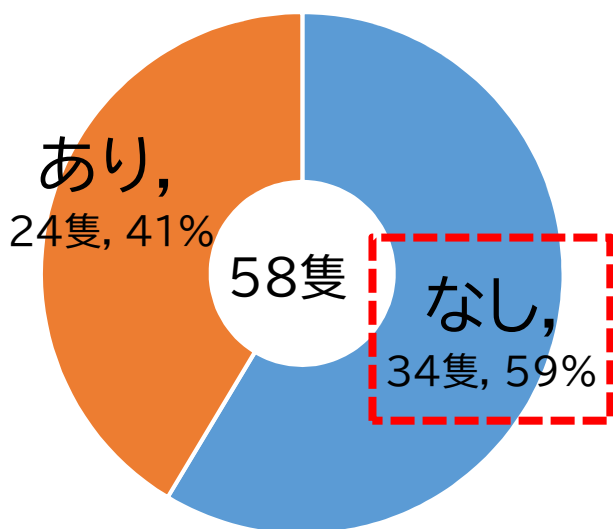
警報

見張り不十分による 衝突海難が多発中

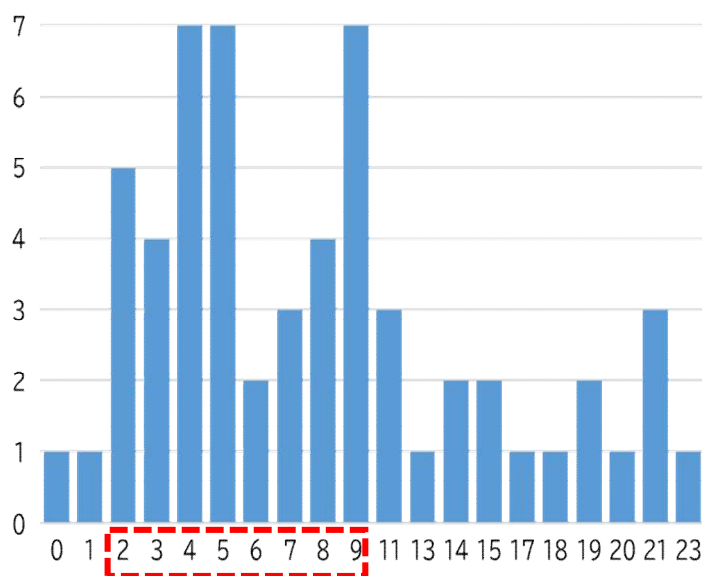


今年東北地方で17件発生

相手船・岸壁や防波堤等に対する
認知状況 漁船 (H27~R1)



事故発生時間帯 漁船 (H27~R1)



漁船58隻中34隻が相手船等に
気付かないまま衝突しています。

未明から朝方にかけて事故が多発！

衝突海難事例と防止について

相手船が避けると思い込んで漂泊を続け、漁船と衝突

概要：午前4時頃、たこ籠漁中で漂泊中の漁船A丸（6トン・2名乗り）と刺し網漁を終え帰港中の漁船B丸（6トン・2名乗り）が衝突した。

A丸：船橋右舷側半壊、機関室浸水 1名が負傷（顔面に打撲）

B丸：船首部FRP剥離

衝突5分前 漁船A丸 漂泊中

A丸船長は、自船船首から90度1海里にB丸を確認した。船長は、相手船が近づいてくるのを確認していたが、相手船が避けるものと勝手に推測し、自船の避航動作を行わなかった。

操業を継続した

衝突10分前 漁船B丸 航行中

B丸船長は、操業を終え、操舵室から前方のみの確認で、付近を航行する船舶が居ないものと勝手に推測し、自動操舵とした。

甲板上で網から魚を外す作業を実施した

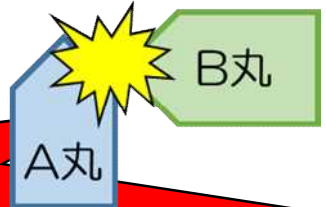
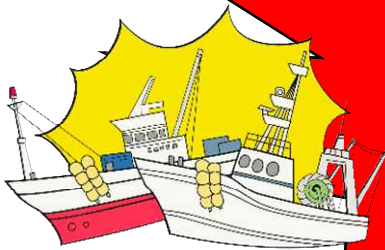
A丸には汽笛が装備されていましたが、B丸が避航すると思い、適切な見張りを継続していなかったため注意喚起が出来ませんでした。



常時適切な見張りを実施せず



A丸の右舷と
B丸の船首が衝突



～再発防止に向けてのポイント～

- ☞ 常時適切な見張りを行うこと！
- ☞ 漂泊している場合でも他船の動きに注意し、接近する船舶に対しては注意喚起の汽笛を鳴らすこと！
- ☞ 接近が続く場合は速やかに避航すること！

継続した見張りを実施しよう！ながら航行はやめよう！

絡索除去作業中による海難に注意しましょう



絡索除去作業中に浸水や海中転落が発生しています。
絡索したら、無理な除去作業はせずに速やかに救助を求めましょう!

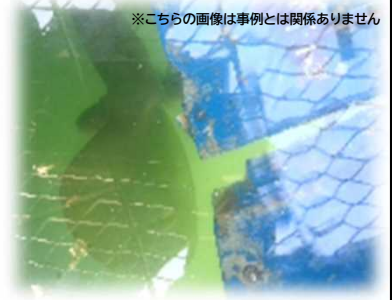
点検口から絡索除去作業中、海中転落(救命胴衣着用あり)

【概要】午後2時頃、漁船A丸(1トン未満、1名乗り)が刺し網を仕掛けるために出港。作業が終了し帰港途中、仕掛けた網が船外機に絡んでしまい絡んだ網を外そうと、ポートフックで絡んだ網を引き寄せていた際、体勢を崩して海に落ちた。何度か船に上がろうとしたが、着ていた合羽等に海水が入ったことにより重くなって上がれなかったところ近くにいた漁船に救助された。(救命胴衣着用あり)



点検口から絡索除去作業中、浸水・転覆し沈没(救命胴衣着用なし)

【概要】午前10時頃、漁船B丸(4トン、2名乗り)がホタテの間引き作業のため出港し、航行中、養殖施設のロープをプロペラに巻いた。船長が、プロペラ点検口を開け、除去作業をしていたところ、船尾からどんどん海水が入り込み転覆、沈没した。乗組員1名は、付近漁船に救助されたが、船長は現場付近の海底で発見された。(2名とも救命胴衣着用なし)



点検口からの視認状況↑

いつ落水してしまうか! 分かりません!

救命胴衣は必ず着用しましょう

また、事故が起きたら..

海の緊急通報118番や近くの救助支援者に速やかに電話しましょう!



GPS対応携帯は通報時におおよその位置通報が把握できるので早急に救助に向かうことができます。

令和2年 東北地方 漁船事故発生状況(10月末現在)

青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
13隻	16隻	12隻	5隻	2隻	0隻

死者数: 2人

海中転落に備え事前に防止対策をとりましょう

救命胴衣は飾りじゃありません！！ 正しく着用しましょう



自分に合った
救命胴衣を着用しよう

救命胴衣は着用するものです。

救命胴衣を着用することによって転落した際に容易に浮くことができるため
次の行動を冷静に判断することに繋がります。

正しく着用していないと、落水時に**脱げてしまう**可能性があります。

正しく着用しなかった場合・・・



←救命胴衣が
上がって息が
できない状態

転落時に
脱げてしまう→



船に上がれる準備をしておく！

水温の低い海では、急激に体温が低下します。

水温が**0～5℃**の海では、生存時間が**約30分**！

いち早く船の上にあがりましょう。

しかし！身体が冷え切った状態で船の縁を掴んで船上にあがる
ことは難しい・・・。

船に上がるには**梯子**が有効です。



縄梯子使用時の注意点

船首側に縄梯子を取り付けた場合、外板との隙間が大きく、
縄梯子が触れ回り、姿勢が不安定になるため、

船体中央から**船尾側**への取り付けをおすすめします。



船首取り付け時 船尾取り付け時

縄梯子の作り方はこちらから



宮城県塩釜市貞山通3-4-1
(代表) 022-363-0111
(直通) 022-365-9609

Q 漁船かわら版

検索

みちのく漁船かわら版URL>>> <https://www.kaiho.mlit.go.jp/02kanku/kawaraban/>